

資料1

計画概要と記念事業の方向性 (案)



令和6年9月
協議会事務局

千葉開府900年記念事業推進計画の概要

● 基本理念

千葉一族からの学びを活かし、未来へ向けたひとづくり、文化づくり

● 基本方針

- 千葉市に関わるすべての市民・団体・企業等を主体とする
- 千葉一族の「未来を切り拓くチャレンジスピリット」を受け継ぎ、未来の豊かな地域社会の実現に向けて取り組む
- 個人の個性や能力を尊重するとともに、多様性を認め合い、必要に応じて柔軟に連携しながら取り組む
- 100年先の開府1000年に豊かな郷土・千葉市を引き継げるよう、取り組みにあたっては、環境負荷の低減など、持続可能性に配慮する

● 記念期間等

先行期間： 令和7(2025)年4月1日～令和8(2026)年3月31日

記念期間： 令和8(2026)年4月1日～令和9(2027)年3月31日

計画概要と記念事業の方向性

千葉開府900年事業

※太字 協議会で実施するもの。そのほかの項目は現在市で検討中のものです。

1. 記念事業

(1) シンボル事業

- ・ 記念式典
- ・ (仮称)千葉開府900年記念まつり
- ・ 記念パレード
- ・ 記念モニュメント

(2) 基本理念に基づく事業

ア ひとづくり事業

- ・ 学校教育(記念授業など)
- ・ 若者の海外派遣
- ・ 起業家海外展開実践研修
- ・ 若者応援施策
- ・ 動画コンテンツ制作(式典・学校授業で活用)

イ 文化・スポーツ事業

- ・ 千葉国際芸術祭
- ・ ラジオ体操 in 動物公園
- ・ 記念スポーツイベント
- ・ **千葉開府900年記念ウォーク**

ウ 歴史関連事業

- ・ 郷土博物館展示リニューアル
- ・ 千葉氏関係史料集の刊行
- ・ 千葉氏サミット・こどもサミット
- ・ ゆかりの都市との連携

2. プロモーション

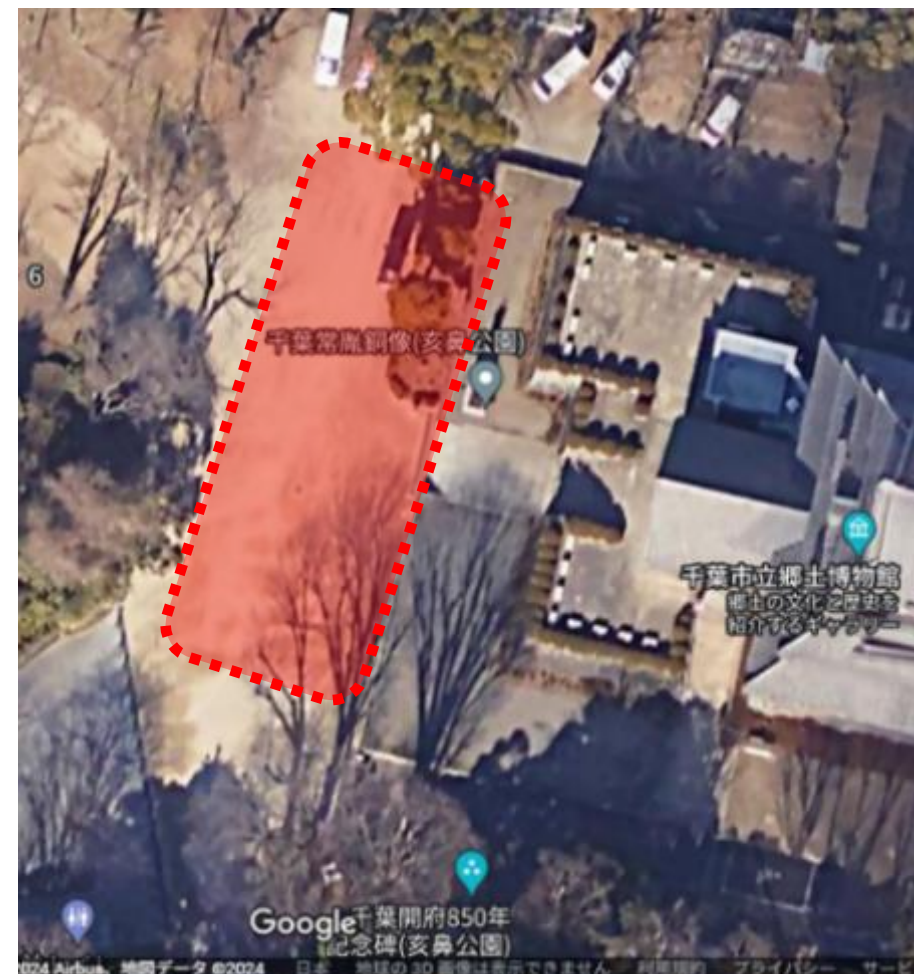
- ・ 市内全域向け
- ・ PR大使、啓発広報
- ・ 若者向け企画

- ・ 千葉市美術館企画展
- ・ チバノサト いちごマラソン
- ・ **千葉開府900年記念サイクリング**

- ・ 郷土博物館特別展
- ・ 千葉氏関連遺跡の発掘
- ・ いのはな亭リニューアル

1(1)シンボル事業 – 記念式典

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日時：令和8年6月1日(月)2時間程度で調整
- 会場：亥鼻公園 騎馬武者像の前の広場
- 内容：次第(案)
 - ・ カウントダウン（カウントダウンボード。子どもが登壇）
 - ・ 開会の挨拶（協議会副会長）
 - ・ 吹奏楽演奏（消防音楽隊）
 - ・ 記念動画放映
 - ・ 式辞（協議会会長）
 - ・ 来賓挨拶（ゆかりの自治体代表、県知事、市議会議長）
 - ・ 未来を担う若者の挨拶（活躍著しい若者から選定）
 - ・ お祝いメッセージ動画（市ゆかりの著名人など）
 - ・ ステージ演出（中学生による市歌の合唱など）
 - ・ 閉会の挨拶（協議会副会長）



※閉会后、希望者は郷土博物館見学

1(1)シンボル事業 – (仮称)千葉開府900年記念まつり

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日時：令和8年6月の金曜日・土曜日
- 会場：TIPSTAR DOME CHIBA
- 内容：今後調整
 - ・千葉のまちの誕生を、市民とともにお祝いする記念イベント
 - ・千葉公園でのハスのアートイベント「夜ハス」と連動し、同日開催とする



1(1)シンボル事業 – 記念パレード

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日時
令和8年10月下旬～11月下旬の土曜日
14～17時の間で1～1.5時間程度
※出演団体との調整により決定
- 会場
 - ルート：千葉駅前⇒中央公園
※駅前大通り片側（京葉銀行側） 右図赤色矢印
※片側は事業用車両のみ通行可 右図青色矢印
 - 観覧エリア：ルート沿いの歩道及び中央公園
※右図黄色部分
 - その他：周辺の飲食店や商業施設と連携を検討



1(1)シンボル事業 – 記念パレード

● 内容

開府の時代に活躍した千葉一族、現在の千葉市を代表するプロスポーツチーム、将来を担う若い世代といった、千葉市の過去・現在・未来を感じられるような記念パレードとする

テーマ	各テーマを表現する パレード参加団体・内容
【過去】 開府の歴史	◆騎馬武者行列 ・重要無形民俗文化財「相馬野馬追」騎馬隊の招へい ・30頭
【現在】 現代の千葉市を代表する プロスポーツチーム	◆ホームタウンクラブ ・選手、ダンサー ・マスコット
【未来】 未来を担う子供たち	◆学生など若い世代のパフォーマンス ・ダンス、マーチングバンド など ・市内の小～大学生



1(1)シンボル事業 – 記念モニュメント

- 主体：千葉開府900年記念協議会
- 設置時期：令和8年度
- 設置場所：千葉駅周辺で調整中
- 内容
 - 千葉常胤の像 ⇒ 形状・素材は検討
 - 寄附・クラウドファンディング等で多くの賛同者を募集



参考：飛躍

1(2)ア ひとづくり事業－学校教育

- 主体：千葉市
- 時期：令和8年度
- 対象：各市立小・中・中等・特別支援学校
- 内容
 - 学校での一斉授業の実施
 - 千葉開府900年にちなみ、千葉のまちの成り立ちを分かりやすく解説
 - 資料を作成し、千葉開府の日となる6月1日付近に合わせて一斉授業を実施
 - 教材(リーフレット)やクリアファイル等を作成予定(約7万人の児童・生徒に配付)
 - 「千葉氏」ゆかりの地にちなんだ給食特別メニューの提供



1(2)ア ひとづくり事業

－アントレプレナーシップ涵養のための若者の海外派遣

- 主催:千葉市を中心とした産学官連携での開催を想定
- 時期:令和7～8年度
- 内容
 - ・ テーマ:「次の100年を継ぐ若者達へ 国境を越え、新しい時代を切り開くアントレ武者修行(案)」
世界を意識したビジネスに関心を持ち、新たなことに挑戦する若者を育成する。
 - ・ 対 象:市内在住・在学の高校生
 - ・ 令和7年度 国内研修
コミュニケーション能力向上、新規ビジネスに必要な知識・スキルの育成 など
 - ・ 令和8年度 海外研修
現地大学の教育プログラム等への参加、起業家との交流、先進企業訪問 など

1(2)ア ひとづくり事業 一起業家海外展開実践研修

- 主催：千葉市
- 時期：令和7～8年度
- 内容
 - 目的：千葉市から市内企業のロールモデルとなる優良企業を輩出するため、千葉市内の起業家等を対象に企業の成長や海外展開の実現、海外のエコシステムとのネットワーク形成を図るための国内及び海外での研修プログラムを実施する。
 - 対象：千葉市内企業
 - 令和7年度 国内研修
海外展開に資する知識の習得 など
 - 令和8年度 海外研修
企業視察、フィールドワーク、ピッチコンテスト、ネットワークイベント参加 など

1(2)イ 文化・スポーツ事業 – 千葉国際芸術祭

- 主催：千葉市
- 時期：令和7・8年度
- 内容：

本市ならではの新たな文化の創造や、魅力の発信などを目的に、3年おきに定期開催

- 令和7年度：(本会期)
千葉国際芸術祭2025(本会期：令和7年度 プレ会期：令和5～6年度)
テーマ：『ひらく 街とところ』
 - 市内の自然、文化、歴史など、地域ごとの魅力ある資源を活かし、アーティストと市民が共に楽しみながら創り上げていく芸術祭を目指すため、市内各所で多様な文化芸術活動の場や機会を創出
- 令和8年度：
令和7年度の実施状況を踏まえた関連企画を今後検討

【令和5年度の実施風景】



©ただ（ゆかい）



©ただ（ゆかい）

1(2)イ 文化・スポーツ事業 – 千葉市美術館企画展

- 主催：千葉市
- 時期：令和8年秋
- 場所：千葉市美術館
- 内容
 - 大テーマ「天」(検討中)
 - 千葉一族を結びつけ、まちづくりの核となってきた妙見信仰／北極星と北斗七星信仰を手がかりに、広く「天」にまつわるイメージを、古今の美術に探る
 - 「月と星」「天翔ける」「宇宙」などのキーワード(検討中)によって、千葉の歴史や伝承・伝説の世界と現代アートを結び、未来へつなげる



田岡春径《妙見尊出現の図》 1967(昭和42)年 千葉市立郷土博物館蔵
※郷土博物館開館時に委託制作された横8メートル以上の壁画(日本画)



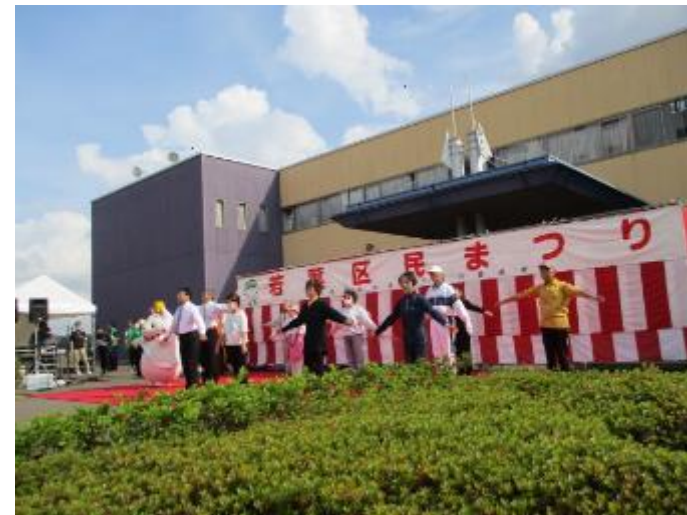
宮島達男《地の天》 発光ダイオード・IC・電線・木製パネル 1996(平成8)年 千葉市美術館蔵

1(2)イ 文化・スポーツ事業 – ラジオ体操 in 動物公園(仮称)

- 主催：千葉市
- 時期：令和7年度から2か年(令和6年10月20日(日)にプレ実施)
- 場所：千葉市動物公園(中央広場)
- 内容

千葉市動物公園ステージにて、ラジオ体操講師(NHKテレビ・ラジオ体操講師)による講話と実技指導により、参加者全員によるラジオ体操を行う

- ラジオ体操や千葉開府900年にちなんだクイズイベントも併せて実施
- 動物公園来場者による多くの参加を想定



1(2)イ 文化・スポーツ事業 ー チバノサト いちごマラソン(仮称)

- 主催：千葉市いちごマラソン実行委員会
- 時期：令和7年度から2か年(令和7年2月15日(土)にプレ実施)
- 場所：千葉市民ゴルフ場
- 内容

家族やグループで「いちご」を楽しみながら絆を繋ぐリレー形式のマラソン大会

- 900人の参加を想定
- 実行委員会は、若葉区、若葉区盛り上げ隊※+区内大学、高校生ボランティアなどで構成
- 令和9年度以降も実施の方向で検討



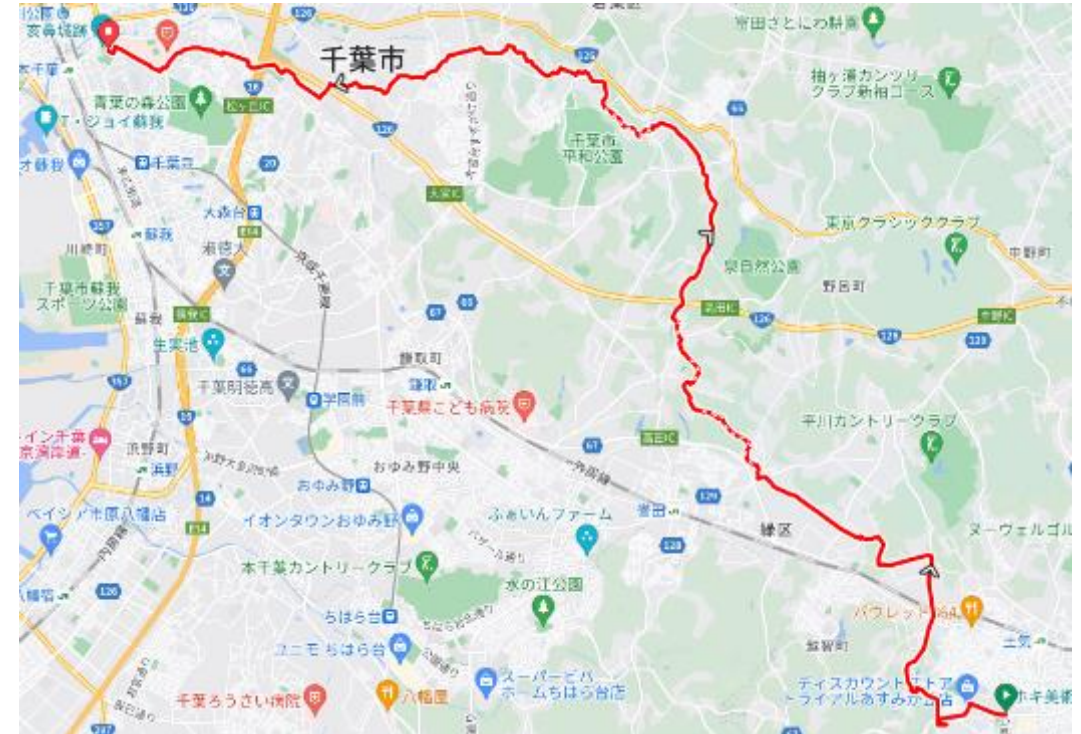
※ 若葉区盛り上げ隊は、若葉区の活性化を目的に個人及び企業で構成される団体

1(2)イ 文化・スポーツ事業 – 記念スポーツイベント

- 主催：千葉市(実行委員会形式等)
- 時期：令和8年度
- 場所：検討中
- 内容
 - ・海辺などの本市資源の活用や、多くの市民が参加できるスポーツイベントを実施し、900年以降も継続的に開催していく。
 - (実施種目等詳細は検討・調整中)

1(2)イ 文化・スポーツ事業 – 千葉開府900年サイクリング

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 時期：令和8年秋
- 場所：スタート 緑区大椎(大椎城址)
ゴール 中央区亥鼻(郷土博物館) 約25km
- 内容
 - 千葉開府の歴史にちなみ、大椎から亥鼻までを自転車で移動するイベント
 - 大椎から亥鼻にかけての風景や、千葉市の魅力を感じることができるコースを設定
 - 参加者は、交通法規を遵守し、それぞれのペースでゴールへ移動(騎馬武者などの仮装も可)
 - 移動にあたっては、5名程度のグループ毎にサポート1名を配置
 - メカトラブルや怪我への対応のためサポートカーを手配
 - 参加者30～50人(事前申込制)



ルート案

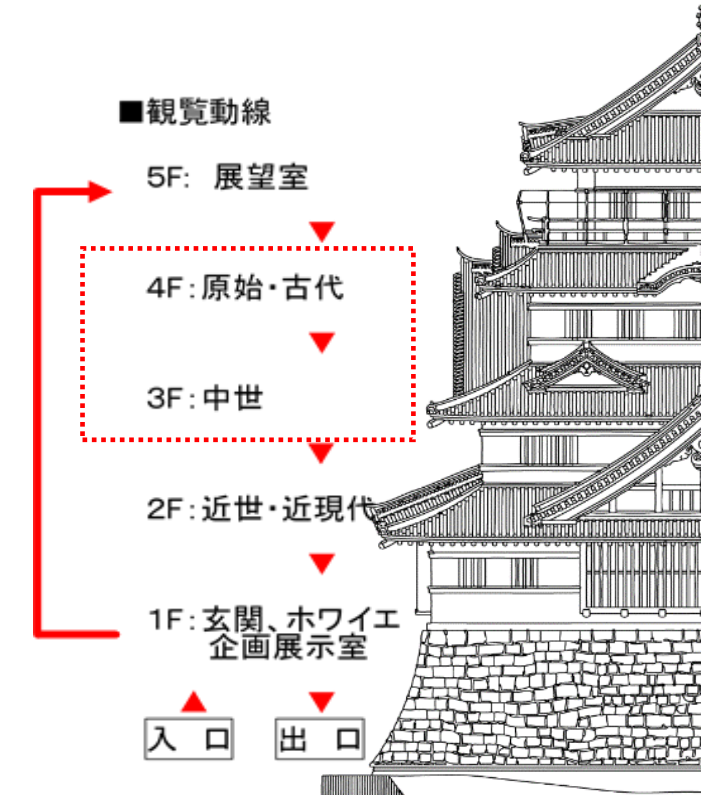
1(2)イ 文化・スポーツ事業 – 千葉開府900年ウォーク

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 時期：令和8年秋～冬
- 場所：スタート 緑区大椎(大椎城址) → ゴール 中央区亥鼻(郷土博物館) 約25km
- 内容
 - 千葉開府の歴史にちなみ、大椎から亥鼻までを徒歩で移動するイベント
 - 大椎から亥鼻にかけての風景や、千葉市の魅力を感じることができるコース(歩道のある道路)を設定
 - 参加者は、交通法規を遵守し、それぞれのペースでゴールへ移動
 - 千葉氏・観光・健康増進の要素もとり入れて、敷居を低くして実施
 - 休憩スポットは6か所程度、お手洗いのある公園を設定(不足分は仮設トイレ設置)
 - 休憩スポットでは千葉氏パネルの掲出やグルメを提供
 - 参加者約500人(当日受付)、誘導員20人



1(2)ウ 歴史関連事業－郷土博物館展示リニューアル

- 主体：千葉市
- 時期：令和7年11月頃
- 場所：郷土博物館
- 内容
 - ・リニューアルコンセプト
 - 「郷土千葉のあゆみ、そのダイナミズム(躍動感ある変遷)がわかる」博物館への再生
 - 千葉がわかる！千葉市ならではの通史展示・千葉氏展示の実現
 - 楽しく学ぶ！ここでしかできない体験の創出
 - 機能向上！入りやすく、使いやすい施設に刷新
 - ・展示テーマ
 - 陸と海・人とモノを結ぶ『千葉』
 - ・改修スケジュール
 - 改修工事 令和6年9月～令和7年10月
 - オープン 令和7年11月ごろ



1(2)ウ 歴史関連事業－郷土博物館特別展

- 主催：千葉市
- 千葉開府900年記念特別展(プレ特別展)「千葉氏と城館(仮称)」
 - ・ 時期：令和8年1月～3月
 - ・ 内容：一族が築いた県内各地の城館を紹介するとともに、当時の城館の機能や千葉氏と地域とのつながりについて考える
- 千葉開府900年記念特別展①「全国に広がった千葉氏(仮称)」
 - ・ 時期：令和8年7月～9月
 - ・ 内容：全国に広がった千葉氏の活躍に焦点を当て、千葉氏サミットの参加市町などにおける千葉氏の果たした役割について紹介するとともに、各地に伝えられた千葉氏ゆかりの品々を展示する。
- 千葉開府900年記念特別展②「千葉氏がつくったまちの変遷(仮称)」
 - ・ 時期：令和8年10月～12月
 - ・ 内容：千葉氏が本拠を移したことにはじまるとされる千葉のまちの変遷を追うとともに、鎌倉をはじめとする千葉氏と関係あるまちとの比較紹介を行う。

1(2)ウ 歴史関連事業－千葉氏関係史料集

- 主体：千葉市
- 時期：令和7年度
- 内容
 - 千葉開府900年を記念して千葉氏に関する資料調査の成果を市民や研究者に広く公開するため同氏に関連する史料を収録した史料集を刊行する
 - 体裁：B5判、約800頁、本文白黒2段組、冒頭カラー約100頁、並製本
 - 発行部数：1,500部
 - 刊行スケジュール
 - 令和6年度 編集作業
 - 令和7年度 校正作業、印刷、刊行



「千葉邦胤朱印条書」

1(2)ウ 歴史関連事業－千葉氏関連遺跡の発掘

- 主体：千葉市
- 時期：令和6～8年度
- 内容
 - 千葉氏の本拠地解明のため、千葉市埋蔵文化財センターが発掘調査を実施
 - 順次、発掘調査と報告書の刊行を行う
 - 発掘スケジュール
 - 令和6年度 院内遺跡 発掘調査(於通町公園)
関連遺跡候補地「道場公園、院内公園」発掘調査
 - 令和7年度 院内遺跡 発掘調査・整理
関連遺跡候補地 発掘調査・整理
報告書(概要版)刊行
 - 令和8年度 報告書刊行
 - 参考
 - 過去の通町公園の整備工事では、昭和38(1963)年3月に梵鐘が発見
 - 康永3(1344)年の刻銘が見られ、市指定有形文化財(工芸品)に指定されている



梵鐘

1(2)ウ 歴史関連事業 – いのはな亭のリニューアル

- 主体：千葉市
- 時期：令和6～8年度
- 内容
 - 亥鼻公園の持つ、歴史・文化、自然・景観などのポテンシャルを活かした魅力向上に取り組むための方向性を示す、亥鼻公園魅力向上計画を策定。
 - いのはな亭(亥鼻公園集会所)は、伝統的な木造建築の趣きを残しつつ部分改修を実施。改修後、従来の茶会・撮影会などでの利用のほか、会食・休憩など、新たな活用についても実施予定。(指定管理の中で検討)
 - 日本庭園は、見通しのきく門・柵、歩きやすい園路、四季の変化が楽しめる花木の植栽など、来園者が親しみやすい設えへと再整備。
 - 令和6年度 計画策定、実施設計(日本庭園)
 - 令和7年度 いのはな亭改修、日本庭園再整備 ※施設は休止
 - 令和8年春 供用再開(指定管理)



いのはな亭(現状)

1(2)ウ 歴史関連事業－千葉氏サミット

- 主催：千葉氏サミット実行委員会
- 時期：令和8年8月
- 場所：TIPSTAR DOME CHIBA(千葉JPFドーム)
- 概要
 - 「千葉氏」という共通の歴史的、文化的資源をもつ自治体が相互交流により友好を深め、それぞれの地域の活性化に向けて、平成28年以降3度開催
 - 内容
 - オープニングトーク：千葉一族に興味を持った人向けの分かりやすい内容の講義
 - パネルディスカッション：千葉一族にまつわる各都市の人や物の交流についての意見交換
 - 首長フォーラム：ゆかりの自治体の首長による意見交換
 - ゆかりの都市
 - 岩手県一関市、宮城県涌谷町、福島県相馬市・南相馬市、岐阜県郡上市、佐賀県小城市、千葉県佐倉市・酒々井町・多古町・東庄町・成田市・千葉市



1(2)ウ 歴史関連事業－ゆかりの都市との連携

- 主催：千葉市
- 時期：平成28年以降、継続的な連携を実施
- 概要
 - ・ 親子三代夏祭りでの出店「千葉氏コーナー」
 - 時期：平成28年以降、毎年実施(コロナ期間を除く)
 - 場所：親子三代夏祭り会場
 - 内容：ゆかりの自治体がそれぞれの特産品や名産品、甲冑着付け体験などを出店
 - ・ 第3回千葉氏子どもサミット
 - 時期：令和8年11月
 - 場所：オンライン開催(予定)
 - 内容：ゆかりの自治体の児童たちによる交流

2 プロモーション（主体：協議会）

- ポスターやチラシのような広報宣伝手段は市内全域への周知手段として実施する。
- あわせて、知名度のある人物のPR大使起用、人流が多い場所での大規模な啓発広報、若い世代に絞った特別企画を展開する。

プロモーションの対象	プロモーションの方向性	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		多くの市民が「千葉開府900年記念」を楽しみにしている状態へ向けたプロモーション		個別の記念事業に対する興味・関心を高めるプロモーション
(1)不特定多数向け (無差別広範囲)	<u>○PRグッズ作成・配布（のぼり旗、ポスター、チラシなど）</u> 配布先①：メンバーシップ制度に登録した記念事業の主催者 配布先②：多くの市民の目に触れる主な施設など <u>○特設HPとSNSの運用（情報発信）</u> <u>○イベント出展PR</u> ・各区の区民祭り、大漁まつり、商業施設の千葉市フェア など	各種PRグッズ配布・掲示 (令和6年12月頃～ 新ロゴ入ったPRグッズ)		
		各種情報発信（令和6年5月～特設SNS開始 令和7年1月頃～特設HP開始予定）		
		各種イベント出展PR		
(2)不特定多数向け (選択と集中)	<u>○PR大使の起用</u> ・イベント出演（パレード） ・メッセージ動画 ・各種広報媒体への露出 <u>○大規模な啓発広報</u> ・モノレールや支柱のラッピング、千葉駅広告など ・千葉駅周辺など人が多く集まるエリアに集中	契約期間 (令和8年1月～12月)		
		千葉駅前 ～ 駅前大通り ラッピング・バナー掲載 など (パレードへ向けた予告的に)		
(3)特定ターゲット 向け企画	<u>○若い世代を対象とした特別企画</u> ・若い世代が関心を持ちやすい、カッコイイ企業と連携して市内の高校生＆大学生を対象とした特別企画を実施	若者・子ども向け特別企画		

【参考】千葉駅周辺啓発広報箇所

